

鳥取県DWATの活動

鳥取県 DWAT はふだん福祉施設等で働いている福祉専門職等で構成されたチームです。

災害時には避難所等で過ごされる避難者の生活をサポートします。

活動内容

- お困りごと（福祉ニーズ）を確認する
- ご相談支援
- 介護などが必要な方へのサポート
- 避難所の環境を良くするお手伝い
- 福祉避難所でのお手伝い など



活動紹介：令和6年能登半島地震支援

◆1.5 次避難所（いしかわスポーツ総合センター）

○1.5 次避難所である「いしかわスポーツ総合センター」では、能登半島地震でライフライン等に大きな影響を受けた「輪島市」・「珠洲市」・「能登町」などの高齢者や障がいのある方、妊産婦さんなどの要配慮者の方たちが避難されました。

○鳥取県 DWAT は関係者等と連携し、1.5 次避難所の避難者のお困りごとやお話しをお聞きしながら、2次避難所である施設やホテルへつなぐ役割を担いました。



避難所の様子



保健師と連携した避難者への聞き取り



◆志賀町内の避難所（富来活性化センター）

○志賀町は令和6年能登半島地震で最大震度7の揺れが起き、1,200 人を超える人が避難されました。富来活性化センターでは最大で 200 人以上の避難者が避難されていました。

○鳥取県 DWAT は関係者等と連携し、避難者のお困りごとやお話しをお聞きする「福祉なんでも相談窓口」での支援や避難所の環境整備などの支援を行いました。



避難所の様子



福祉なんでも相談窓口



保健師との連携